

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年12月24日 (2010.12.24)

【公表番号】特表2010-514317(P2010-514317A)

【公表日】平成22年4月30日 (2010.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-017

【出願番号】特願2009-542303(P2009-542303)

【国際特許分類】

H 0 4 W 88/14 (2009.01)

H 0 4 W 88/16 (2009.01)

H 0 4 W 8/20 (2009.01)

H 0 4 W 92/06 (2009.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 Q 7/00 6 6 3

H 0 4 Q 7/00 6 6 4

H 0 4 Q 7/00 1 5 1

H 0 4 Q 7/00 6 8 3

H 0 4 M 11/00 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月1日 (2010.11.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データサービスを要求するメッセージを受信し又は送信するステップ、
を含む通信方法であって、
前記メッセージは、ゲートウェイ GPRS サポート ノード (GGSN) に前記データサービスをサポートさせるか否かを通信ノードが判定するために使用されるサービス識別番号を含む、
通信方法。

【請求項 2】

前記メッセージは、パケットデータプロトコルのコンテキストの活性化を要求するメッセージである、請求項 1 に記載の通信方法。

【請求項 3】

前記通信方法は、データサービスを要求するメッセージを受信する前記ステップを含み、さらに

GGSN により提供されるサービス及び当該 GGSN に関連付けられた IP アドレスを示すメッセージを当該 GGSN から定期的に受信するステップと、

前記 GGSN からの前記メッセージに基づいてサービスによりインデックス付けされた GGSN リストを構築するステップと、

を含む、請求項 1 に記載の通信方法。

【請求項 4】

さらに、前記通信方法は、

前記通信ノードの一般陸上移動体ネットワーク (PLMN) 内の GGSN による前記デ

ータサービスの提供が許可されているか、又は前記データサービスがホーム P L M N により提供されるべきか、を判定するステップ、

を含む、請求項 3 に記載の通信方法。

【請求項 5】

さらに、前記通信方法は、

前記通信ノードの P L M N 内の G G S N による前記データサービスの提供が許可されていると判定された場合に、前記データサービスを提供する前記通信ノードの P L M N 内の G G S N を特定するために、前記サービス識別番号を用いて前記 G G S N リストを検索するステップ、

を含む、請求項 4 に記載の通信方法。

【請求項 6】

さらに、前記通信方法は、

前記通信ノードの P L M N 内の G G S N による前記データサービスの提供が許可されていないと判定された場合に、ホーム P L M N 内の G G S N から前記データサービスを提供するために、当該ホーム G G S N の I P アドレス発見の仕組みを開始するステップ、

を含む、請求項 4 に記載の通信方法。

【請求項 7】

さらに、前記通信方法は、

前記通信ノードの P L M N 内の G G S N による前記データサービスの提供が許可されていると判定された場合であって、前記データサービスを提供するローカル G G S N のための前記 G G S N リストの検索が失敗したときに、ホーム P L M N 内の G G S N から前記データサービスを提供するために、当該ホーム G G S N の I P アドレス発見の仕組みを開始するステップ、

を含む、請求項 4 に記載の通信方法。

【請求項 8】

前記パケットデータプロトコルのコンテキストの活性化の要求は、ドメイン名を有するアクセスポイント名 (A P N) を含まない、請求項 2 に記載の通信方法。

【請求項 9】

前記サービス識別番号は、第 1 のフィールドと第 2 のフィールドとを含む、請求項 1 に記載の通信方法。

【請求項 10】

前記第 1 のフィールドは、ワイルドカード、パケットデータネットワーク及びサービスのうちの 1 つに対応する第 1 の番号を含むファンクションフィールドである、請求項 9 に記載の通信方法。

【請求項 11】

前記第 1 の番号が前記パケットデータネットワークに対応する場合には、前記第 2 のフィールドは自律システム番号を含む、請求項 10 に記載の通信方法。

【請求項 12】

前記第 1 の番号が前記サービスに対応する場合には、前記第 2 のフィールドはサービスクラス番号を含む、請求項 10 に記載の通信方法。

【請求項 13】

前記サービスクラス番号は、対話型サービス、ストリーミングサービス、双方向型サービス、及びバックグラウンドサービスのうちの少なくとも 1 つに対応する、請求項 12 に記載の通信方法。

【請求項 14】

データサービスを要求するメッセージを受信するためのプロセッサを含む通信ノードであって、請求項 1 ~ 13 のいずれかに記載の方法を実行するように構成される、

通信ノード。

【請求項 15】

前記プロセッサは、さらに、 G G S N により提供されるサービス及び当該 G G S N に関

連付けられた I P アドレスを示すメッセージを当該 G G S N から定期的に受信し、
前記通信ノードは、さらに：

前記 G G S N からの前記メッセージに基づいてサービスによりインデックス付けされた
G G S N リストを記憶するためのメモリ、
を含む、請求項 1 4 に記載の通信ノード。

【請求項 1 6】

データサービスを要求するメッセージを送信する送受信部、を備える携帯機器であって、
請求項 1、請求項 2、又は請求項 8 ~ 1 3 のいずれかに記載の通信方法を実行するよう
に構成される、
携帯機器。

【請求項 1 7】

ルータ通知 (R A) メッセージを受信し、及びデータサービスの要求をローカルでサポートする G G S N の割当てに使用されるゲートウェイ G P R S サポートノード (G G S N) リストを更新するためのプロセッサ、
を備える通信ノードであって、
前記プロセッサは、前記要求がローカルでサポートされ得ない場合には、ホーム G G S N の I P アドレス発見の仕組みを起動する、
通信ノード。

【請求項 1 8】

ルータ通知 (R A) メッセージを受信するステップと；
前記 R A メッセージを用いて、ゲートウェイ G P R S サポートノード (G G S N) リストを更新するステップと；
データサービスの要求をローカルでサポートする G G S N を割当てするステップと；
前記要求がローカルでサポートされ得ない場合に、ホーム G G S N の I P アドレス発見の仕組みを起動するステップと；
を含む通信方法。